

事務事業名		いわて希望農業担い手応援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画掲載事業	<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間	
	施策名	2:0: 産地化をめざした農林業の振興			
	基本事業名	0:2: 農業の担い手の確保		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成13 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令				予算科目 会計 01 款 06 項 01 目 03 事業 07	
所属	部課名	農林水産部 農林課		全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業内訳 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	
	係名	農政係	電話 27-3111 内線 345		
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 平成20年度より事業名が変更となった。新しいわて農業担い手支援総合対策事業 いわて希望農業担い手応援事業 ・農業労働力の減少や高齢化、農産物輸入増加・価格の低迷など、農業を取り巻く環境は急激に変化している。こうした状況の中で、農業の生産基盤を強化するためには、地域農業を担う意欲ある担い手を育成・確保する必要がある。 ・当市において、重点作目である花きを中心とした地域農業を展開することを目的とし、花き生産用パイプハウス本体や付属施設の整備に際し、農業の担い手を支援するため新しいわて農業担い手支援総合対策事業を活用して助成を行う。また、中山間地域で条件が不利であるもの、水稲等農作業用機械を整備し、悪条件の中でも他地域に対抗できるように担い手を支援するものである。 ・主な業務は、 農業者からの要望を受け、 農業者から市へ、市から県への計画承認申請、 県から市、市から農業者への計画承認、 農業者から市へ、市から県への補助金申請、 県から市へ、市から農業者へ補助金交付決定、 着工届、 完了届、 県及び市による完了確認検査、 補助金の交付を行う。 ・事業費は、補助金として支出される。負担割合: 県1/3、市1/6、事業主体1/2。					

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)	前年度実績 (前年度に行った主な活動)	名称	単位
農業者からの要望を受け、県への補助金申請、農業団体や農作業受託組織への補助金交付を行う。	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	ア 花き関連補助件数	件
前年度と同様。		イ 農作業受託組織関連補助件数	件
		ウ	
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	花き生産農家、農作業受託組織	対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ 花き生産農家	戸
		キ 農作業受託組織数	団体
		ク	
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)	・花き生産農家のハウスや付属施設が整備される。 ・農作業受託組織の機械が整備され、受託面積が拡大する。	成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ 花き生産用パイプハウス、付属施設棟数	棟
		シ 農作業受託面積	ha
		ス	
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)	担い手が確保される。		

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標)
投入量	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円	4,701	1,009	1,782	538	1,999	2,667
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	2,354	506	892	272	1,001	1,333
	事業費計 (A)	千円	7,055	1,515	2,674	810	3,000	4,000
	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	160	160	160	160	160	160
	人件費計 (B)	千円	640	640	640	640	640	640
	トータルコスト(A)+(B)	千円	7,695	2,155	3,314	1,450	3,640	4,640
活動指標	ア	件	1	0	0	1	1	1
	イ	件	2	1	2	0	0	0
	ウ							
対象指標	カ	戸	24	24	24	24	25	25
	キ	団体	2	2	2	2	2	2
	ク							
成果指標	サ	棟	49	49	49	49	49	49
	シ	ha	50	55	60	60	65	65
	ス							

事務事業ID	0508	事務事業名	いわて希望農業担い手応援事業
--------	------	-------	----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ ・花き及び菌床しいたけを重点推進作目と選定し、市、農協、生産者が一体となった取り組みのひとつとして、農協から要望がありこの事業を導入した。また、農作業受託組織から、機械整備に対し補助してほしいという要望があったことから、平成13年度からこの事業を導入した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ ・平成15年度で大船渡市農業協同組合の花き生産振興新3ヵ年計画が終了し、パイプハウスの整備がひと段落したが、平成16年度以降、加温機等の付属施設の生産や花き生産新規就農者に対する支援を検討し、計画的に実施する状況にある。水田農業については、地域農業水田ビジョンにおいて担い手を明確化され、農作業受託組織の重要性が増していることに加え、平成17年9月に農業経営基盤強化促進法が改正され、遊休農地の解消に向けた取り組みが強化されることとなり、農地の維持管理を行う農作業受託組織の果たす役割が期待されているところである。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・平成20年度から引続き、平成21年度において、大船渡稲作合理化組合、吉浜豊年万作会から作業受託面積の増加に対応するため、機械購入に対し、補助金交付の要望がある。また、花き生産農家から散水作業の効率化や高度化により、生産物の品質を高めるために、散水栓等を設置したいという要望がある。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ ・農業生産基盤の整備は、地域農業・産業の振興・安定化につながり、その結果、雇用の確保や地域経済に好影響を与える。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ ・農業における機械施設等の設備投資を支援する事業は現在この事業のみであり、県単事業であるために、市の負担が総事業費の1/6となり、市として少ない投資で大きな効果が期待できる。そして、担い手に位置付けされている農業者への直接支援となることから、この事業による産業の振興は地域経済に与える影響は大きく、農業生産基盤強化への支援は必要である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ ・当市農業の重要な担い手である花き生産農家及び農作業受託組織を支援する事業であり、対象・意図とも適切である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ ・事業主体に対し、計画的な事業運営の展開、適正な事業執行を指導することにより、成果向上が期待できる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ ・農協、生産者、農作業受託組織等の財政負担が増し、農業経営の不安定化、脆弱化を招き、地域農業の振興に悪影響を及ぼす恐れがある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘ ・県単事業を利用することで、市の事業費を1/6に抑えることができる事業であり、他に類似事業は無い。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・本事業においては、負担割合が定められており(実施主体3/6・県2/6・市1/6)、事業そのものが縮小しない限り、事業費を削減することはできない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・この事業は県単事業によるものであり、市の負担が義務付けられており書類作成事務など、事務事業に見合った業務所要時間であり、削減の余地は無い。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ ・この事業は県単事業によるものであり、県、市、事業主体の負担率を変えることができないことから受益者負担の適正化を検討する余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	0508	事務事業名	いわて希望農業担い手応援事業
--------	------	-------	----------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 機械等導入後も関係機関(農協や農業委員会)と一体となった適切な指導(農地集積促進指導や品種選定等)によって担い手農家の育成強化が図られる。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>これまでの大船渡市の農業の担い手は高齢化しており、耕作放棄地の増加、新規就農者の減少している状況にあることから、計画的な事業の導入が必要である。 また、この県単事業は、平成19年度で事業終期となり、平成20年度から事業内容は全く同様のいわて希望農業担い手応援事業となったが、今後も農家等からの要望は増加する傾向にあることから、前段と同様に補助対象者を育成すべき担い手(認定農業者等)を重点的にしぼり込み、計画的に事業を導入する必要がある。 また、事業導入後も効率的かつ有効的な施設・機械等の運営のために指導・支援を実施していく必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>事業主体から年度ごとに要望される状況にあり、要望に対し迅速な対応ができないている。事業主体と複数年度を視野に入れた計画的な事業運営の展開を協議するとともに、低コストを目指した適正な事業執行できるよう行政として指導が必要である。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	
-------	------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>事業主体に対し、計画的な事業運営の展開、適正な事業執行を指導することにより、成果向上が期待できる。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>事業要望に応じて、事業を継続して実施する。 事業要望を精査して、計画的に事業導入する必要あり。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
